

令和3年度事業報告書

自 令和3年4月1日

至 令和4年3月31日

1. 事業概要

公益財団法人奈良市生涯学習財団は、市民の生活文化の振興、社会福祉の増進及び児童福祉の保障に寄与することを目的として、実際生活に即する教育・学術及び文化に関する事業及び児童の健全育成に関する事業を行うとともに、市民の立場に立った施設運営を行い、学習環境の整備及び子どもにやさしいまちづくりを促進した。

公民館では、地域の課題解決のための拠点としての公民館の役割を市民とともに再確認し、市民と職員との二人三脚による地域の課題解決が促進されるよう努めた。また、これまで公民館を利用することの少なかった中学生・高校生たちとのつながりを活かし、若い世代の生涯学習活動をさらに広げるよう取組を進めた。なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、5月1日から5月31日まで、原則臨時休館となり、主催事業は5月1日から6月20日までの開催を中止した。

公民館事業においては、事業を延期するなど計画を見直し、可能な限り実施するよう取り組んだが、事業の内容や講師の辞退等により、中止を余儀なくされたものがあり、新規事業で補うように努めた。しかし、コロナ禍においては思うように事業を展開することができず、開催できた事業についても、原則臨時休館等の影響により開催回数が減少した。施設提供については、活動内容による一部制限を行っていた他、部屋の定員の半数程度に利用者数を制限していたが、新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」の浸透により、公民館事業・施設提供それぞれの利用は少しずつ戻りつつある。

児童館では、これまで公民館の指定管理者として培ってきた実績やノウハウを活かし、奈良市や地域、関連施設とも協調しながら、地域に根差した事業展開・管理運営を行った。なお、休館はなかったが、新型コロナウイルス感染症第5波・第6波の若年層の感染拡大に伴う、学校園の学級閉鎖、臨時休校・休園等の影響により、利用者数が減少した。

2. 事業内容

※（ ）内は対前年度比

(1) 受託事業

奈良市から指定を受け、指定管理者として事業方針に基づいた事業を展開した。

| | | |
|---------|-----------------|-------------------|
| ① 公民館事業 | 25,233 件 (6.8%) | 327,595 人 (21.8%) |
| 主催事業 | 458 件 (20.2%) | 31,017 人 (33.6%) |

生涯学習センター・公民館の活性化と、高まる市民の学習意欲と多様なニーズに応えることをめざし、社会教育・生涯学習に関する各種の事業を行い、市民が生涯にわたって、あらゆる機会、あらゆる場所において学び続けることができるよう、多様な学習機会の提供に努めた。特に、人口減少・少子高齢化が進行する中で、高齢者の学習促進を図り、社会参画や仲間づくりへとつながる事業や、安心して子育てができる家庭教育支援の取組を進め、これらの取組の中で地域のつながりが創出されることをめざした。なお、日頃の様々な学習活動の成果を発表する機会を充実させることにより、新たな学習活動への意欲をかきたてるとともに、参加者の交流の場を創出することを計画し、感染拡大防止対策をとりながら、学習の成果発表の機会を設ける事業が増えた。言いかえると、コロナ禍により顕在化してきた課題や学習要求に対して、公民館にできること・求められていることを考え、新規事業として様々な取組を進めた一年と言える。

また、「子どもの参画ネットワーク奈良」との協働で行っている、子どもが社会の仕組みを楽しく学ぶイベント「子ども奈良 CITY」を引き続き開催し、子どもが一人の市民として尊重され、自信に満ちた社会の一員へと成長することを支援した。

なお、施設ごとに策定している中期計画の4年目であり、目標の達成に向けて終盤に差し掛かるため、コロナ禍で大きく変容した社会や地域の現状・課題に照らし合わせて改めて目標と道程を確認し、これまでの成果・課題を踏まえて着実に目標達成に向けた取組を進めた。

加えて、市民がいつでも気軽に利用できる生涯学習活動の拠点として、市民の立場に立ち、公民館の適正かつ効率的な管理運営を行った。また、活動内容による一部制限や3密の回避、換気・消毒を徹底するなど、コロナ禍においても市民に安心して利用していただけるよう施設運営を行い、併せて、普段、公民館を利用している地域団体と登録自主グループ団体を対象とした仮申請の手続きを導入し、感染リスクを減らすとともに使用承認申請のためだけに来館する必要をなくすことでサービスの向上を図った。さらに、公民館内での活動にWi-Fi機器を無料で貸し出しし、公民館利用者の利便性の向上やITを活用した公民館活動の更なる進展につなげ、次世代を担う若い世代の利用を促進した。

○ 教養・文化・国際交流に関する事業 69 件 (35.3%) 6,064 人 (55.8%)

「なら・風呂歴史探訪」「発掘調査から考える多聞城」

「市民コラボ企画～ならまちの民話と伝説～」「日本の近代化と博覧会史」

「日本の笑い文化～笑いユーモアのこころ～」他

○ 教育・福祉・人権に関する事業 77 件 (24.2%) 6,910 人 (8.3%)

「地域で守る子どもの心」「奈良少年刑務所 絵本と詩の教室」

「奈良SDGs 学び旅」「介護について学ぼう！」

「子どもの育ちを支えるヒント～ことばについて考える」 他

- 芸術・芸能に関する事業 69件 (△10.4%) 5,336人 (14.7%)
「手軽に始めるマンガ講座」「田原の名匠に聞く」「親子で陶芸」
「興東の自然を撮ろう」「二名親子映画&紙芝居まつり」
「モンゴル琴ヤトガのしらべ」 他

- 科学・情報・産業技術に関する事業 36件 (44.0%) 821人 (41.3%)
「ワードでチラシを作成しよう!」「学んでなくそうネットトラブル」
「はじめよう!スマホでオンライン会議」「秋篠川の野鳥観察」
「ようこそ数独すうどくの沼へ」 他

- 家庭生活・市民生活・娯楽に関する事業 119件 (40.0%) 4,897人 (73.0%)
「わくわく☆木工サタデー」「昭和を愉しむレトロ展」
「できるを伸ばす!弁当の日~子どもだけで作ってみよう~」「ええ加減男飯」
「プチ田舎暮らし・月ヶ瀬一甘酒で健康に一」 他

- 健康・衛生・環境に関する事業 57件 (1.8%) 4,149人 (82.8%)
「男も女もアールヴェーダで免疫力UP」「登美ヶ丘わいわいフェスタ」
「奈良の水源 須川ダムに行こう!」「考えよう!みんなの防災」
「自然発見の旅(ニホンミツバチと森を守る)」 他

- 体育・スポーツ・レクリエーションに関する事業 31件 (24.0%) 2,840人 (8.8%)
「背筋ピン!健康社交ダンス」「おうち時間~ピラティス&ストレッチ~」
「パパおすすめ!親子でアウトドア」「簡単ヨガ教室」
「高の原タウンウォーク」 他

- 施設提供 24,775件 (6.6%) 296,578人 (20.7%)

[指定管理施設]

| | | |
|-------------|-----------|-----------|
| 奈良市生涯学習センター | 奈良市立中部公民館 | 奈良市立西部公民館 |
| 奈良市立南部公民館 | 奈良市立三笠公民館 | 奈良市立田原公民館 |
| 奈良市立富雄公民館 | 奈良市立柳生公民館 | 奈良市立若草公民館 |
| 奈良市立登美ヶ丘公民館 | 奈良市立興東公民館 | 奈良市立春日公民館 |

| | | |
|------------|------------|--------------|
| 奈良市立二名公民館 | 奈良市立京西公民館 | 奈良市立平城西公民館 |
| 奈良市立伏見公民館 | 奈良市立富雄南公民館 | 奈良市立平城公民館 |
| 奈良市立飛鳥公民館 | 奈良市立都跡公民館 | 奈良市立登美ヶ丘南公民館 |
| 奈良市立平城東公民館 | 奈良市立月ヶ瀬公民館 | 奈良市立都祁公民館 |

計 24 施設

② 児童館事業

利用者数合計 17,794 人 (△6.7%)

児童の権利に関する条約に掲げられた精神及び児童福祉法の理念にのっとり、子どもの心身の健やかな成長・発達及びその自立が図られることを地域社会の中で具現化することができるよう、児童館の運営を行った。運営に当たっては、保護者をはじめとする地域の人々とともに、年齢や発達の程度に応じて、子どもの意見を尊重し、その最善の利益が優先して考慮されるよう子どもの育成に努めた。

具体的には、0歳から18歳未満のすべての子どもを対象とし、地域における遊び及び生活の援助を行い、自尊感情や自己肯定感、自主性・社会性を育むとともに、情操を豊かにするなど子どもの心身の育成に努めた。また、コロナ禍において子育て家庭の孤立化や育児不安の波が広がっている中で、子育て相談などの子育て支援を日常的に行い、課題の早期発見や発生予防的な福祉機能を果たすとともに、深刻な問題は必要に応じて専門機関へとつなげた。

さらに、子どもたちが地域社会と接点を持つ活動や、子どもを中心とした地域のネットワークの構築を行い、地域での子育て環境づくりを進めることで、子どもにやさしいまちづくりに寄与することをめざした。

令和3年度は、「児童館ガイドライン」等を参考に改めて児童館の現状・課題を分析し、より充実した事業を展開した。また、児童館の対象でありながら利用することの少なかった中学生・高校生たちが来館しやすい環境づくりに努めた。併せて思春期の発達特性をよく理解し、自主性を尊重し、社会性を育むように援助した。

- 各種活動 12,971 人 (23.1%)
「子育てひろば」「のびのび活動」 他
- 特別行事 205 人 (△59.1%)
「ふれあい人権フェスタ」
- クラブ活動 204 人 (12.1%)
「一輪車クラブ」

- 各種教室 1,385人 (△17.5%)
「習字教室」「和太鼓教室」 他
- 自主参加活動 (自由来館) 2,401人 (△58.4%)
- 会議・その他 (奨励会議・貸館など) 628人 (59%)

(2) 自主事業 40件 (29.0%) 3,332人 (5.0%)

奈良市の関連諸施策や多様な関係機関との連携を図り、以下の4分類にわたって事業を開催し、多様な学習ニーズに応えることのできる学習機会を提供した。また、当財団の取組をより多くの人々にPRするとともに外部収入を獲得するため、職員の特技や専門性を生かし、5件の講師派遣等の事業展開を行った。さらに、自主財源の確保と事業内容の充実のため、外部資金による事業を開催した。

- 教養・文化・国際交流に関する事業 2件 (100%) 592人 (44.0%)
奈良ひとまち大学
春日若宮式年造替記念講演会

- 教育・福祉・人権に関する事業 23件 (4.5%) 512人 (5.1%)
認知症サポーター養成講座

「防ぐ認知症みまもる認知症」「正しく知ってる？認知症のこと」
「学ぼう！認知症サポーター養成講座」「高齢者見守りサポーター研修会」

家庭教育サポートネットワーク支援事業

「子育てひろば IN 南部～ふれあい音楽あそび～」 「おうちで学ぶ性のこと」
「家族で野外活動を楽しもう！」 「広げよう！子育てを支える地域の温かい目線」
「春です！親子でふれあいコンサート」 「親子でチャレンジ！野菜づくり」
「親子でアウトドアゲーム ～森とあそぼう～」 「子育て応援キラキラ講座1」
「親学セミナー☆子どものネットトラブル回避術」 「親子で学ぶ、安心スマホ」
「親子で一緒にWARAリズム」 他

- 家庭生活・市民生活・娯楽に関する事業 6件 (0.0%) 2,051人 (△8.4%)

奈良市子育てスポット事業

「おやこひろば」「子育てママのひととき」「なかよしクラブ」
「子育てのんびり空間」「二名にここ広場」「ぷよ☆ぷよの会」

○ 健康・衛生・環境に関する事業

9件 (350.0%)

177人 (391.7%)

地域課題の解決を目指すモデル公民館等プロジェクト事業

「田原まち創り講座～竹の再生・竹の工作編～」

「田原まち創り講座～竹の再生・竹の花って何？～」

「田原まち創り講座～竹の再生・ミニ門松作り～」

「田原まち創り講座～竹の再生・竹林開拓と筍～」

「田原まち創り講座～竹の再生・竹かご作り編～」

子どもゆめ基金助成事業

「つげまるごと自然体験&発見（川探検）」

「つげまるごと自然体験&発見（カヌー教室）」

「つげまるごと自然体験&発見（森探検）」

「つげまるごと自然体験&発見（自然素材遊び）」